



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

上場取引所 東

コード番号 1384 URL <https://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長 (氏名) 松岡 昌哉

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,400	0.4	17		56		20	
2020年3月期第2四半期	6,377	0.4	359		330		226	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 79百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 218百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	2.37	
2020年3月期第2四半期	26.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,742	8,923	60.5
2020年3月期	14,676	8,928	60.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,923百万円 2020年3月期 8,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		10.00	10.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,168	5.6	316	125.9	373	88.1	241	8.2	28.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,459,000 株	2020年3月期	8,459,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	48 株	2020年3月期	0 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	8,458,952 株	2020年3月期2Q	8,459,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、2月から顕在化した新型コロナウイルス感染症の地球規模での拡大により大幅な景気後退局面に突入、政府が4月に発令した2回の緊急事態宣言はその後解除されたものの、感染の拡大は止まらず、輸送業、観光業、飲食業を中心に厳しい経済環境が続いています。これを受けOECDは2020年の日本の実質経済成長率をマイナス5.8%と予想しております。

鶏卵業界におきましてはコロナ感染症の影響で鶏卵相場が前年同四半期比で下振れで推移し、当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ163円97銭（前年同四半期比1円68銭安）、東京Mサイズ平均は1キロ163円24銭（同17銭高）となりました。

当社もコロナ感染症の影響を受け、業務用（外食、加工用）需要が大幅に落ち込む中で、家庭用鶏卵、付加価値卵の拡販に注力した結果、当該累計期間においては鶏卵販売数量は前年同四半期比で若干減少するも、売上高は若干増加となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は6,400,467千円（前年同期比0.4%増）となり、営業利益は17,887千円（前年同期は営業損失359,867千円）、経常利益は56,654千円（前年同期は経常損失330,731千円）、親会社株主に帰属する純利益は20,034千円（前年同期は純損失226,718千円）となりました。

なお、当社は鶏卵事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて66,597千円増加し14,742,707千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて150,912千円減少し3,540,775千円となりました。これは、主として前払費用及び未収消費税を含むその他が219,524千円増加した一方で、現金及び預金が222,452千円、受取手形及び売掛金が125,791千円減少したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて217,509千円増加し11,201,932千円となりました。これは、主として建物及び構築物が143,382千円、投資その他の資産が112,248千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて71,695千円増加し5,819,193千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて441,024千円増加し3,523,882千円となりました。これは、主として短期借入金が450,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて369,328千円減少し2,295,311千円となりました。これは、主として借入返済により長期借入金が360,660千円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて5,098千円減少し8,923,514千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益を20,034千円計上、その他有価証券評価差額金が59,410千円増加した一方で、配当金84,589千円の支払いをしたこと等によるものです。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、222,452千円減少し、1,975,493千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ138,818千円少ない400,369千円の収入となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益51,645千円の計上、減価償却費504,543千円の計上、売上債権の減少125,791千円等による資金の増加が、法人税等の支払87,011千円等による資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ71,671千円少ない615,139千円の支出となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出612,410千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ189,769千円増加し7,681千円の支出となりました。これは主として短期借入金の純増減額450,000千円等による資金の増加を、長期借入金の返済による支出360,660千円、配当金の支払額84,589千円等による資金の減少が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年8月までの餌付け羽数は前年比増加傾向が続いていましたが、9月は餌付け羽数が前年同月比大幅減となりました。今後とも餌付け羽数は減少していくものと思われます。また年末に向け鶏卵需要期に入ることから、鶏卵相場は年末に向けて徐々に上昇するものと予想しております。

連結業績予想につきましては、現時点では2020年5月14日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。しかしながら今後のコロナ感染症の進展次第では、今後業績予想を変更する可能性もあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,197,945	1,975,493
受取手形及び売掛金	1,222,743	1,096,951
商品及び製品	75,508	63,545
仕掛品	15,054	12,624
原材料及び貯蔵品	138,618	130,671
その他	43,286	262,810
貸倒引当金	△1,468	△1,321
流動資産合計	3,691,687	3,540,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,198,148	7,341,531
機械装置及び運搬具(純額)	1,500,966	1,543,583
土地	1,234,150	1,355,280
その他(純額)	300,434	102,600
有形固定資産合計	10,233,700	10,342,995
無形固定資産	40,220	36,185
投資その他の資産		
投資有価証券	432,698	519,182
その他	278,038	303,802
貸倒引当金	△234	△234
投資その他の資産合計	710,502	822,751
固定資産合計	10,984,422	11,201,932
資産合計	14,676,110	14,742,707
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,041	903,399
電子記録債務	227,466	335,401
短期借入金	300,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	721,320	721,320
未払法人税等	105,622	110,546
賞与引当金	108,500	99,800
その他	654,907	603,415
流動負債合計	3,082,858	3,523,882
固定負債		
長期借入金	2,351,143	1,990,483
退職給付に係る負債	124,588	131,997
役員退職慰労引当金	84,350	79,000
資産除去債務	75,081	75,368
その他	29,476	18,462
固定負債合計	2,664,639	2,295,311
負債合計	5,747,497	5,819,193

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	754,215	754,215
利益剰余金	7,020,917	6,956,408
自己株式	△34	△34
株主資本合計	8,830,097	8,765,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,515	157,925
その他の包括利益累計額合計	98,515	157,925
純資産合計	8,928,612	8,923,514
負債純資産合計	14,676,110	14,742,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,377,475	6,400,467
売上原価	5,856,873	5,760,764
売上総利益	520,601	639,702
販売費及び一般管理費	880,469	621,815
営業利益又は営業損失(△)	△359,867	17,887
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	5,414	4,405
仕入割引	8,845	8,533
受取保険金	386	12,324
受取賃貸料	15,367	14,912
その他	7,868	7,469
営業外収益合計	37,891	47,655
営業外費用		
支払利息	4,204	4,092
賃貸費用	4,535	4,163
その他	15	633
営業外費用合計	8,755	8,888
経常利益又は経常損失(△)	△330,731	56,654
特別利益		
固定資産売却益	48	—
投資有価証券売却益	102	—
助成金収入	105,770	—
特別利益合計	105,921	—
特別損失		
固定資産除却損	7,129	712
投資有価証券売却損	5,577	—
投資有価証券評価損	18,252	—
減損損失	—	4,296
特別損失合計	30,959	5,009
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△255,769	51,645
法人税、住民税及び事業税	△29,051	31,610
法人税等合計	△29,051	31,610
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△226,718	20,034
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△226,718	20,034

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△226,718	20,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,281	59,410
その他の包括利益合計	8,281	59,410
四半期包括利益	△218,437	79,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218,437	79,444

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△255,769	51,645
減価償却費	536,726	504,543
減損損失	—	4,296
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	829	7,408
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,750	△5,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,000	△8,700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,109	△147
受取利息及び受取配当金	△5,423	△4,414
支払利息	4,204	4,092
投資有価証券売却損益(△は益)	5,475	—
投資有価証券評価損益(△は益)	18,252	—
固定資産売却損益(△は益)	△48	—
固定資産除却損	7,129	712
助成金収入	△105,770	—
売上債権の増減額(△は増加)	287,305	125,791
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,333	22,405
仕入債務の増減額(△は減少)	△93,873	46,293
その他	98,049	△261,496
小計	477,393	487,080
利息及び配当金の受取額	5,423	4,414
利息の支払額	△4,674	△4,114
法人税等の支払額	△44,725	△87,011
助成金の受取額	105,770	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	539,187	400,369
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△664,167	△612,410
有形固定資産の売却による収入	56	—
無形固定資産の取得による支出	△10,491	△1,001
投資有価証券の取得による支出	△2,498	△1,699
投資有価証券の売却による収入	5,966	—
差入保証金の差入による支出	—	△30
その他	△15,676	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△686,810	△615,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△400,429	△360,660
リース債務の返済による支出	△12,432	△12,432
配当金の支払額	△84,590	△84,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	△197,451	△7,681
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△345,074	△222,452
現金及び現金同等物の期首残高	1,924,778	2,197,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,579,703	1,975,493

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、「鶏卵事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。